

正の数・負の数の計算第12回 学習プリント No1

年 組 番 氏名 ()

ひき算のことを () といいます。

次の () にあてはまる数を答えましょう。

(1) $(+9) - (+3)$ は、 $+9$ より () 小さい数を求める計算で、
これは、 $+9$ より () 大きい数を求める計算と
同じです。

(2) $(-5) - (+7)$ は、 -5 より () 小さい数を求める計算で、
これは、 -5 より () 大きい数を求める計算と
同じです。

このことから、(1), (2) の式を、たし算で表しましょう。

$$(+9) - (+3) = (+9) + ()$$

$$(-5) - (+7) = (-5) + ()$$

正の数をひく計算は、

$$(+9) - (+3) = (+9) + (-3)$$

$$(-5) - (+7) = (-5) + (-7)$$

のように、負の数をたす計算になおすことができます。

問 負の数をひく計算 $(-5) - (-7)$ が、正の数をたす計算 $(-5) + (+7)$ になおせること説明してみよう。

正の数・負の数の減法

正の数・負の数をひくには、符号を変えた数をたせばよい。

例4 減法の計算

(1) $(-6) - (+10)$

(2) $(-8) - (-3)$

P29 問6 次の計算をなさい。

(1) $(+6) - (-2)$

(2) $(-9) - (+4)$

(3) $0 - (-7)$

(4) $(-5) - (-5)$

(5) $(-27) - (-12)$

(6) $(-17) - (+54)$

P29 問7 次の計算をなさい。

(1) $(-1.6) - (+0.6)$

(2) $(+3.5) - (-2.3)$

(3) $(-\frac{1}{6}) - (-\frac{5}{6})$

(4) $(+\frac{1}{2}) - (-\frac{1}{3})$